



タイトル「**2022年度危機管理学部(公開)**」、フォルダ「**実務経験のある教員による科目**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT/SSCS1161		
科目名	教養特殊講義 1		
担当教員	竹井 直樹		
対象学年	2年	開講学期	前期
曜日・時限	金 4		
講義室	1306	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	総合教育		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	文化教養		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP7-C[他者理解・倫理観・公共心] 人間の行動の正誤に関する推論に正面から取り組み、社会的な存在としての自己の行動原理を獲得することができる。 DP1-D[市民的素養・市民的教養] 市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 DP4-I[理解力・分析力] 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 C 1 倫理的思考・社会認識：30％ D 1 市民的要素と参加：70％		
教員の実務経験	■ 保険制度の設計、顧客との紛争解決の仕組みづくり、リスク啓発、保険教育、消費者教育などの実務経験を通して、損害保険とその周辺領域を総合的に、概括的に理解できる講義を行う。 ■ 講義では実際の災害、事故、事件の実例や統計を示しながら、また、いろいろな制度の中身にも触れながら分かりやすく身近な視点で、リスクの対処法を説明する。 ■ 損害保険の上手な活用法についても、生活者と経済人の視点から説明する。		
成績ターゲット区分	■ 能力開発の目標ステージとの対応 2 進期～3 発展期		
科目概要・キーワード	■ 損害保険は保険会社からみれば顧客のリスクを引き受けること、顧客からみればリスクの移転・転嫁である。危機管理の場面では多種多様なリスクに対してその対処策を講じることが重要で、そのなかで損害保険が果たす役割は大きい。この講義では、多種多様なリスクを洗い出しながら、「リスクマネジメント」の考え方を学び、日常生活や企業・団体活動のインフラとしての役割を果たす損害保険への理解を深める。 ■ 授業形態は講義形式により行う。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、または各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合がある。 ■ キーワード：リスクの分類、リスク啓発とリスクマネジメント、損害保険の活用		
授業の趣旨	■ 副題 損害保険をめぐる基礎的知識を身につけよう ■ 授業の目的 リスクマネジメントや損害保険に関する基礎的知識を習得し、損害保険の役割を理解する能力とリスクマネジメントを用いた問題解決能力を身につけることを目的とする。		

	■授業のポイント 講師の実務経験を活かし、多種多様なリスクに備えるための実践的な知識・教養を育む。														
総合到達目標	■損害保険の位置づけを踏まえながら、危機管理の前提である「リスク」の意味・意義や分類について説明できる。 ■個人が抱えるリスクと企業・団体が抱えるリスクの多様性、巨大性、グローバル性を把握し、これらのリスクに対処するためのリスクマネジメントの概念・プロセス等を理解し、身近な行動と関係づけてリスクマネジメントについて説明できる。 ■リスクマネジメントにおけるリスク処理の代表的な手段である損害保険の種類や役割について理解し、損害保険の社会的な意義を説明できる。														
成績評価方法	(成績評価手段) ■小テスト5回(70%)：適用ルーブリックC1・D1 (評価の観点) 授業内容をどの程度理解できたか。 (フィードバック方法) 授業時間内に出題趣旨、解答などを説明する。 ■レポート1回(30%)：適用ルーブリックC1・D1 (評価の観点) 授業の内容を踏まえて論理立ててわかりやすく自分の考えを示せるか。 (フィードバック方法) ポータルサイトを使って講評する。														
履修条件	あくまで授業参加することが大前提である。														
履修上の注意点															
授業内容	<table><tr><th>回</th><th>内容</th></tr><tr><td>1</td><td>①授業テーマ 講師の自己紹介、ガイダンス、保険とは何か ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、保険とは何かを概括する。シラバスを確認し、本講座の進め方を把握する。 ③予習(120分) 保険とは何かとシラバスを資料で確認する。 ④復習(120分) 保険とは何かと本講座の進め方を理解する。</td></tr><tr><td>2</td><td>①授業テーマ 損害保険の基礎1 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、リスクの定義と損害保険の原理、仕組み、歴史について論じる。 リスクの定義と損害保険の原理、仕組み、歴史の概要を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) リスクの定義と保険の原理、仕組み、歴史を資料で確認する。 ④復習(120分) 保険の歴史やリスクの定義を把握し、保険の仕組みを理解する。</td></tr><tr><td>3</td><td>①授業テーマ 損害保険の基礎2 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、損害保険の基本的なルールについて論じる。 損害保険の事業開始や販売にあたってどのような規制があるかを説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 損害保険の基本的なルールの概要を資料で確認する。 ④復習(120分) 損害保険の基本的なルールを消費者の立場から理解する。</td></tr><tr><td>4</td><td>①事業テーマ リスクいろいろ ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、身近にあるいろいろなリスクを洗い出し、その実態と対処法を論じる。 身近なリスクの実態と対処法がおおよそ理解できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 身近なリスクの実態と対処法を資料で確認する。 ④復習(120分) 身近なリスクの実態を踏まえ、その対処法と損害保険の役割を理解する。</td></tr><tr><td>5</td><td>①授業テーマ 事業者が抱えるリスクとそのマネジメント ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、これまでの企業不祥事例とリスクマネジメントについて論じる。 企業不祥事例の特徴とリスクマネジメントの考え方、そして損害保険の役割を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 企業不祥事例とリスクマネジメントの考え方を資料で確認する。 ④復習(120分) 企業不祥事例とリスクマネジメントの考え方、そして損害保険の役割を理解する。</td></tr><tr><td>6</td><td>①授業テーマ 交通事故のリスクと保険1(自賠償保険) ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、自賠償保険の概要について論じる。 交通事故を起こした時の責任を把握し、自賠償保険の意義を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 交通事故を起こした時の責任と自賠償保険の概要を資料で確認する。</td></tr></table>	回	内容	1	①授業テーマ 講師の自己紹介、ガイダンス、保険とは何か ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、保険とは何かを概括する。シラバスを確認し、本講座の進め方を把握する。 ③予習(120分) 保険とは何かとシラバスを資料で確認する。 ④復習(120分) 保険とは何かと本講座の進め方を理解する。	2	①授業テーマ 損害保険の基礎1 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、リスクの定義と損害保険の原理、仕組み、歴史について論じる。 リスクの定義と損害保険の原理、仕組み、歴史の概要を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) リスクの定義と保険の原理、仕組み、歴史を資料で確認する。 ④復習(120分) 保険の歴史やリスクの定義を把握し、保険の仕組みを理解する。	3	①授業テーマ 損害保険の基礎2 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、損害保険の基本的なルールについて論じる。 損害保険の事業開始や販売にあたってどのような規制があるかを説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 損害保険の基本的なルールの概要を資料で確認する。 ④復習(120分) 損害保険の基本的なルールを消費者の立場から理解する。	4	①事業テーマ リスクいろいろ ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、身近にあるいろいろなリスクを洗い出し、その実態と対処法を論じる。 身近なリスクの実態と対処法がおおよそ理解できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 身近なリスクの実態と対処法を資料で確認する。 ④復習(120分) 身近なリスクの実態を踏まえ、その対処法と損害保険の役割を理解する。	5	①授業テーマ 事業者が抱えるリスクとそのマネジメント ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、これまでの企業不祥事例とリスクマネジメントについて論じる。 企業不祥事例の特徴とリスクマネジメントの考え方、そして損害保険の役割を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 企業不祥事例とリスクマネジメントの考え方を資料で確認する。 ④復習(120分) 企業不祥事例とリスクマネジメントの考え方、そして損害保険の役割を理解する。	6	①授業テーマ 交通事故のリスクと保険1(自賠償保険) ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、自賠償保険の概要について論じる。 交通事故を起こした時の責任を把握し、自賠償保険の意義を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 交通事故を起こした時の責任と自賠償保険の概要を資料で確認する。
回	内容														
1	①授業テーマ 講師の自己紹介、ガイダンス、保険とは何か ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、保険とは何かを概括する。シラバスを確認し、本講座の進め方を把握する。 ③予習(120分) 保険とは何かとシラバスを資料で確認する。 ④復習(120分) 保険とは何かと本講座の進め方を理解する。														
2	①授業テーマ 損害保険の基礎1 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、リスクの定義と損害保険の原理、仕組み、歴史について論じる。 リスクの定義と損害保険の原理、仕組み、歴史の概要を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) リスクの定義と保険の原理、仕組み、歴史を資料で確認する。 ④復習(120分) 保険の歴史やリスクの定義を把握し、保険の仕組みを理解する。														
3	①授業テーマ 損害保険の基礎2 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、損害保険の基本的なルールについて論じる。 損害保険の事業開始や販売にあたってどのような規制があるかを説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 損害保険の基本的なルールの概要を資料で確認する。 ④復習(120分) 損害保険の基本的なルールを消費者の立場から理解する。														
4	①事業テーマ リスクいろいろ ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、身近にあるいろいろなリスクを洗い出し、その実態と対処法を論じる。 身近なリスクの実態と対処法がおおよそ理解できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 身近なリスクの実態と対処法を資料で確認する。 ④復習(120分) 身近なリスクの実態を踏まえ、その対処法と損害保険の役割を理解する。														
5	①授業テーマ 事業者が抱えるリスクとそのマネジメント ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、これまでの企業不祥事例とリスクマネジメントについて論じる。 企業不祥事例の特徴とリスクマネジメントの考え方、そして損害保険の役割を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 企業不祥事例とリスクマネジメントの考え方を資料で確認する。 ④復習(120分) 企業不祥事例とリスクマネジメントの考え方、そして損害保険の役割を理解する。														
6	①授業テーマ 交通事故のリスクと保険1(自賠償保険) ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、自賠償保険の概要について論じる。 交通事故を起こした時の責任を把握し、自賠償保険の意義を説明できるようになる。(C1・D1) ③予習(120分) 交通事故を起こした時の責任と自賠償保険の概要を資料で確認する。														

	④復習（120分） 交通事故を起こした時の責任を把握し、自賠責保険の意義を理解する。
7	①授業テーマ 交通事故のリスクと保険 2（自動車保険・自転車保険） ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、自動車保険や自転車事故に備える保険について論じる。 交通事故による損害を補償する自動車保険の役割を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習（120分） 自動車保険や自転車事故に備える保険の概要を資料で確認する。 ④復習（120分） 自動車保険や自転車事故に備える保険の役割を理解する。
8	①授業テーマ 住まいのリスクと保険 1（火災保険） ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、住まいのリスクに備える火災保険について論じる。 火災や自然災害を補償する火災保険の役割を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習（120分） 火災や自然災害を補償する火災保険の概要を資料で確認する。 ④復習（120分） 火災や自然災害を補償する火災保険の役割を理解する。
9	①授業テーマ 住まいのリスクと保険 2（地震保険） ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、法律に基づく保険である地震保険について論じる。 地震リスクの特性を把握し、地震保険制度の特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習（120分） 地震リスクの特性と地震保険制度の概要を資料で確認する。 ④復習（120分） 地震リスクの特性を把握し、地震保険制度の特徴を理解する。
10	①授業テーマ 病気やケガのリスクと保険 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、病気やケガのリスクに備える保険について論じる。 病気やケガのリスクを補償する傷害保険や医療保険などの特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習（120分） 病気やケガのリスクを補償する傷害保険や医療保険の概要を資料で確認する。 ④復習（120分） 病気やケガのリスクを補償する傷害保険や医療保険の特徴を理解する。
11	①授業テーマ 企業のリスクと保険 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、多種多様なリスクを抱える企業向けの保険について論じる。 企業が抱えるリスクに対応する損害保険の特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習（120分） 企業が抱えるリスクに対応する損害保険の概要を資料で確認する。 ④復習（120分） 企業が抱えるリスクに対応する損害保険の特徴を理解する。
12	①授業テーマ 企業不祥事に学ぶこと ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえて、さまざまに起こる企業不祥事の実態や原因を通してコンプライアンスを論じる。 ③予習（120分） 企業不祥事の実態や原因、そしてその対応としてのコンプライアンスを資料で確認する。 ④復習（120分） 企業不祥事の実態や原因、そしてその対応としてのコンプライアンスを理解する。
13	①授業テーマ 保険制度と法 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、保険制度と主な法律との関係について論じる。 保険制度が主にどのような法律と密接に関係するかを説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習（120分） 保険制度に関係する主な法律の概要を資料で確認する。 ④復習（120分） 保険制度に関係する主な法律の特徴を理解する。
14	①授業テーマ 損害保険市場と損害保険経営 ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、損害保険会社の収益構造と経営課題について論じる。 損害保険会社の収益構造を把握し、経営課題の特徴を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習（120分） 損害保険会社の収益構造と経営課題の概要を資料で確認する。 ④復習（120分） 損害保険会社の収益構造と経営課題の特徴を理解する。

	15 ①授業テーマ まとめ ②授業概要 講師の実務経験を踏まえて、損害保険の役割と活用法についておさらいする。 損害保険の社会的役割と活用法を説明できるようになる。（C 1・D 1） ③予習（120分） これまでの講義のポイントを資料で確認する。 ④復習（120分） 損害保険の社会的役割を理解する。
関連科目	RMGT3403 損害保険法
教科書	教科書はない。授業ごとにパワーポイントの資料を用意し、授業の原則 2 日前までにポータルサイトに掲示する。
参考書・参考URL	・「基礎からわかる損害保険」中出、中林、平澤 監修 2018年6月 有斐閣 ・「損害保険市場論（11訂版）」佐野、竹井、野口、小川、井口著 損害保険講座テキスト 2021年6月 損害保険事業総合研究所 ・「図説損害保険ビジネス」（株）トムソンネット編 鈴木、岩本ほか著 2018年5月 金融財政事情研究会
連絡先・オフィスアワー	
研究比率	

